

令和5年度 第1回岐阜県手話サークル協議会理事会議事録

令和5年5月27日 岐阜聖徳学園大学 羽島キャンパス 総合体育館（アリーナ）第1会議室にて開催しました。

有効定数39名、出席理事18名、委任状16名、計32名、82.0%、よって過半数以上となり、議事が成立しました。

会長挨拶

本日は県情報センターでの予約が難しく別の会場での開催となり分かりにくかったことをお詫びいたします。

最近の動きとして、今年の初めから、全国の手話サークル連絡会と連絡を取り合っています。全国のサークルの活動状



況、動向など情報が共有でき、よい刺激になっています。防災に関する地域のろう者支援について安田会長もオンライン講演を行いました。今後は、岐阜県においても手話サークルならではの地域支援、活動を聴協と連携して進めて行けたらと考えています。

1. 協議事項

第1号議案 サークルの退会について

退会承認 SL（各務原市）サークルからの申し出による 承認

第2号議案 令和4年度事業報告 承認

第3号議案 令和4年度収支決算報告 承認

第4号議案 令和5年度収支予算（補正）訂正あり、後日正文書郵送予定

第5号議案 令和5・6年度役員 今年度より2名の新役員追加 承認

2. 報告・連絡事項

(1) 各サークルへの本部役員の訪問活動

できるだけ役員がサークルを訪問し、実情の把握、助言等ができたかと考えています。

(2) 健康増進及びリラクゼーション研修について

(3) HP・サークル紹介について

昨年度後半より、PC関係担当の 山田悟司さん を役員に迎えて魅力あるHPにしたいと思っています。動画があればHPへのアクセス数が増えることは理解していますが、手軽にできそうなスマホからの動画アップが容量の関係からできず、何とか各サークルの皆さんが簡単にできる方法をと検討しているところです。今できる

ことはUSB、SDカードを役員、または情報センターに持参していただくしかありません。面倒ですができればお願いします。独自にHPがあるサークルはリンクできることにはなっています。

一般の方からの問い合わせについては、直接サークルの代表者、または活動施設への連絡可否を加盟届に明記してくださるようお願いします。

(4) ブロック研修会の開催計画について

各ブロック毎に集まって進めていただきました。

(5) 全国手話サークル連絡会について

手話サークルしかできない地域のろう者支援は、ろう者の存在等も含めて聴協と情報を共有するなど連携なしでは進められません。幸い全国的にも珍しく岐阜県では3団体（聴協・全通研・県サ協）が合同で実施する行事も多く、連携は常にできている状態です。新しい試みですが、必要不可欠な取り組みとして是非進めていきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

(6) 優良サークルの推薦について

高山で開催された聴協の定期大会で、表彰を受けられた県下の優良サークルは うさぎの森 と 笑美の会 です。

推薦について役員内で検討しましたが、飛騨の活動は把握できず決めかねていたところへ、聴協より うさぎの森 を推薦され決定しました。もう1つ頑張っているサークルとして 笑美の会 を推薦しました。

(7) その他

出席サークルによる現状報告をしていただきました。

その中から、うさぎの森 の活動について報告します。

うさぎの森 では、まさに地域密着の支援として、市危機管理課、民生委員、サークルと連携協力して、検討会、出前講座等、より具体的なレベルでの活動を実践しています。これは先進的な試みではないかと思えます。

手話を学ぶだけではないサークルのあり方が、これからの方向性になっていくことを示唆しています。